

教育学部 教員養成課程

教育学部 家政教育コース

		到達目標	ディプロマポリシー			
			感じる力	考える力	コミュニケーション力	生きる力
教科教育科目		教科専門の知見や子どもの実態を家庭科の授業に関係づけることができる（知識） 家庭科の実践授業の動向を知り、様々な分野の教材研究に取り組むことができる（態度） 家庭科の学習指導案や教材を作成し、授業を工夫することができる（技能）	◎	◎	◎	◎
総合科目・基礎科目		子どもの発達段階や特性を家庭科の授業に関係づけることができる（知識） 子どもと触れ合うことを通して、様々な分野の教材研究に取り組むことができる（態度） 子どもにあった授業を工夫することができる（技能）	○	◎	◎	◎
教科専門科目	家庭経営学	家庭経営学に関する理論と生活の実態を関連付けて説明することができる（知識） 当事者意識を持って持続可能でよりよい生活の創造に寄与することができる（態度） 家庭生活をめぐる現代的課題の解決や予防のための工夫をすることができる（技能）	○	◎	◎	◎
	被服学	被服学に関する理論と生活の実態を関連付けて説明することができる（知識） より良い衣生活を送ろうとする（態度） 衣服を選択・管理し、基本の縫合・衣服製作を行うことができる（技能）	○	◎	◎	◎
	食物学	食物学に関する理論と生活の実態を関連付けて説明することができる（知識） より良い食生活を送ろうとする（態度） 適切な食材を選択し、調理を行うことができる（技能）	○	◎	◎	◎
	住居学	住居学に関する理論と生活の実態を関連付けて説明することができる（知識） より良い住生活を送ろうとする（態度） 住まいや住環境を整えることができる（技能）	○	◎	◎	◎

	保育学	保育学および家庭看護学に関する理論と生活の実態を関連付けて説明することができる（知識） 乳幼児の保育を含む家族の健康的なライフスタイルを実現しようとする（態度） 家庭保育および家庭看護の基本的な技能を身につける（技能）	○	◎	◎	◎
	家庭電気・機械・情報処理	家庭電気・機械および情報処理に関する理論と生活の実態を関連付けて説明することができる（知識） 家庭電気・機械および情報技術の技能を活用し、よりよい生活を送ろうとする（態度） 家庭電気・機械および情報処理の技能を身につける（技能）	○	◎	◎	◎

教育学部ディプロマポリシー（DP）

三重大学教育学部は、学校現場における諸課題に対応できる実践的指導力を身につけた地域に貢献しうる教育人材を育成します。

教育学部は、次のような資質・能力を備えた人に対して、厳格な評価基準に基づいて学位を授与します。

・「感じる力」

教員に求められる使命や責任を理解し、幼児や児童生徒の心身の成長を支えることができる。

・「考える力」

教育に関する専門的な知識や技能に基づいて学級等を経営するとともに、授業等を計画・実践し、さらなる改善策を考え示すことができる。また、教育をめぐる諸課題を把握し、解決策を考え示すことができる。

・「コミュニケーション力」

子どもの多様性を認め、一人ひとりに配慮した教育を行うことができる。また、同僚、保護者、地域の人々と協働しながら諸課題の解決に取り組むことができる。

・「生きる力」

社会人としての教養や公正な態度、柔軟な思考を身につけ、地域社会の動向を踏まえながら、責任ある行動をとることができる。また、自己研鑽の必要性を理解し、主体的・自律的に学び続ける意欲や態度を有している。